



「令和7年度沼津市青少年善行表彰」受賞者の決定及び表彰状の授与  
地域や社会への善意の行為(善行)をした青少年を表彰します

要 旨

「沼津市青少年善行表彰」の令和7年度受賞者が別紙のとおり決定しました。  
受賞者の在学期間で表彰状を授与しますので、取材方よろしくお願いします。

概 要

- 1 日時・場所・表彰者 別紙一覧のとおり
- 2 目 的 沼津市青少年を健やかに育てる会連絡協議会(事務局:生涯学習課)及び沼津市教育委員会が、明るい地域づくりに貢献するような善い行いや隣人・地域社会の模範となる善意の内容を広く一般に紹介することで、沼津市の青少年健全育成に役立てるために実施するものです。
- 3 経緯・経過 候補者は、市内各地区の青少年を健やかに育てる会会長等から推薦され、沼津市青少年善行表彰審査委員会において適否を審査し、表彰を決定しました。
- 4 影響・効果 表彰により青少年の善行が広く市民に認知され、受賞者は他の模範となった自覚を持ち、自己肯定感を高めます。さらに表彰が同世代の子ども・若者の励みとなることで、地域社会の連帯や青少年の健全育成につながります。
- 5 そ の 他 沼津市青少年を健やかに育てる会連絡協議会会長と教育長の連名で表彰します。受賞者には、表彰状及び記念品として図書カードを贈呈します。

お問い合わせ先

沼津市教育委員会事務局 生涯学習課  
直通:055-934-4871

## 令和7年度 沼津市青少年善行表彰者一覧

	区分	氏名（団体名）	地区	学校・職業	善行の概要	表彰の日時・場所
1	個人	天野 龍鍵 伊藤 隼人	第三	静岡県立 沼津工業高等学校 3年	令和7年6月5日（木）午後5時頃、沼津市千本浜海岸の砂浜にて、10代の女性二人がカラスに靴を持っていかれて裸足で困っていたところ、帰宅途中の二人がタオルを貸してあげたり、カバンをふいてあげたりして助けた。 咄嗟の判断力と使命感に裏打ちされた行動は、同世代のみならず地域住民の模範となるものであり、隣人愛を体現するものである。	11月12日（水）15:45～ 沼津工業高等学校 校長室
2	個人	土屋 心優 （こころのステップ）	門池	加藤学園 暁秀高等学校 3年	特技のダンスを活かし、沼津市内の、主にひとり親家庭の子どもたちを対象に、定期的に無料ダンスレッスンを開催している。 また、昨年度からは門池地区コミュニティが主催する小学生を対象とした交流事業である「門池ワクワク寺子屋」内の体験活動でもダンス講師を務めている。 活動は子どもの居場所づくりに貢献するものであり、また参加者にとって自身の可能性を広げるとともに、社会性を育む場となっている。	11月26日（水）13:00～ 加藤学園暁秀高等学校 校長室